

会計名 一般会計			森三郎顕彰事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	中央図書館		
10	6	4					担当係	中央図書館		
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○3年に1回、森三郎童話賞全国募集を実施する。 ○森三郎童話賞子ども部門として、毎年市内小中学生から森三郎作品の読書感想文や創作作文を募集し、優秀者を表彰する。 ○森三郎刈谷市民の会に協力を得て、童話の紙芝居を作成し、市内の幼稚園、保育園、小中学校等に配布する。			
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	創作・発表の機会づくり							
	目的	刈谷市出身で戦後の日本を代表する童話作家森三郎を、刈谷市を代表する文化人の一人として顕彰するとともに、刈谷からの文化情報の発信及び文化芸術作品の創造を図る。								
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
		根拠法令	刈谷市図書館条例							
		対象者	市民等	事業期間	～					
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		・子ども部門読書感想文・創作作文募集…市内小中学校応募作品数 2,839点 ・森三郎童話紙芝居 120セット作成		・第5回森三郎童話賞全国募集…応募作品数 445点 ・子ども部門読書感想文・創作作文募集…市内小中学校応募作品数 2,581点 ・森三郎童話紙芝居 60セット作成		・第5回森三郎童話賞全国募集の審査及び表彰 ・最優秀作品書籍化及び市内小中学校や全国公立図書館への寄贈 ・子ども部門読書感想文・創作作文募集…市内小中学校応募作品数 3,277点 ・森三郎童話紙芝居 60セット作成		・子ども部門読書感想文・創作作文募集 ・森三郎童話紙芝居 60セット作成		
成果		最優秀作品の書籍化と寄贈によって、全国の公共図書館を通じて刈谷市からの文化情報の発信及び文化芸術作品の創造が図られた。また、刈谷市内の小中学生の夏休みの課題として、森三郎の作品を読んだ読書感想文及び創作作文を募集することで、子どもたちに森三郎が郷土の文化人であることを知ってもらい、幼稚園、保育園等に森三郎童話紙芝居を配布することにより童話作品に親しんでもらうことができた。								
課題		幅広く発信手段を検討し、今後も森三郎を市内外に顕彰する必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度			
活動指標		全国募集応募作品数（点）		—	445	—	—	450		
活動指標		子ども部門応募作品数（点）		2,839	2,581	3,277	3,000	3,000		
他市との比較検証		半田市の「第29回新美南吉童話賞」（刈谷市は第5回森三郎童話賞）。原稿規定は、部門により異なるが、3～7枚以内（刈谷市は25～30枚）。一般の部、最優秀賞1編 賞金50万円、優秀賞計2編 5万円、協賛企業賞3編 賞金3万円。（刈谷市は、最優秀賞1編 50万円、優秀賞1編 10万円、佳作4編 3万円）応募作品総数は1,790編（刈谷市445編）。								
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		942	2,582	7,551	997	合計	7,550,575 円		
	財源	特定財源	0	0	46	9	報償費	1,436,614 円		
		一般財源	942	2,582	7,505	988	需用費	2,719,875 円		
	職員人件費 ②		4,309	8,401	6,979	3,900	役務費	702,000 円		
	総事業費（①+②）		5,251	10,983	14,530	4,897	委託料	2,692,086 円		
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称					
	29年度までの累積事業費		0		冊子等頒布収入					
	31年度以降の事業費見込		0							

会計名			<b>森三郎顕彰事業</b>	担当部	教育部
一般会計				担当課	中央図書館
款	項	目		担当係	中央図書館
10	6	4			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	郷土の文化人のひとりである森三郎を顕彰する事業は、刈谷市からの文化情報の発信のひとつとして有効であり、また森三郎が戦後を代表する童話作家であることを広く周知することにより、創作・発表の機会作りとなる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	童話賞の全国募集は、募集年度、審査表彰書籍化年度、検討年度という3年サイクルで実施しており、応募件数もほぼ同数で事業が認知されていることから、現在の方法は効率的である。また、子ども部門を創設したことにより、小中学校生に郷土の文化人を周知できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	刈谷市から文化情報の発信をするという目的のため、特に子ども部門の募集においては、教育委員会、小中学校との連携、協力が不可欠であり、市が主体で実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	創作・発表の場として童話賞の募集は有効であり、子ども部門の創設は、小中学生時代から創作活動に取り組めるため有意義である。また、森三郎童話原作の紙芝居を作成し、関係機関へ配布したことも文化情報の発信に効果がある。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も刈谷市から文化情報の発信及び文化芸術作品の創造を図るためにも事業の継続は必要であり引き続き実施していく。					

会計名			講座等開催事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					担当係	中央図書館	
10	6	4							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	鑑賞・体験の機会づくり						
	目的	講座等を開催し、市民の読書への興味を深めるとともに、教養の向上を図る。			主たる内容	○講師を招いて年1回読書講演会を開催する。 ○講師を招いて全10回の童話を書く講座を開催する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
			根拠法令	刈谷市図書館条例					
		対象者	市民等		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		読書講演会参加者 212人 講師 西田小夜子氏 演題 「人生は60歳からが面白い」 童話講座参加者 21人		読書講演会参加者 91人 講師 吉田 太一氏 演題 「遺品整理の現場から学ぶ」～最後まで孤立しない地域づくり～ 童話講座参加者 25人		読書講演会参加者 106人 講師 宮本 延春氏 演題 「“オール1先生”からのメッセージ～人は、夢・目標があれば変わるんだ!～」 童話講座参加者 17人		読書講演会参加者 200人 童話講座参加者 20人	
成果		“現代人の人間関係や生きがい”を主たるテーマにした講演会を催し、その講演会の関連本を展示、貸出しすることにより読書活動を推進することができた。							
課題		講座の周知方法を幅広く検討していく必要がある。							
指標名称（単位）		実績値			目標値				
		27年度	28年度	29年度	30年度	32年度			
成果指標	講演会参加者（人）	212	91	106	200	200			
成果指標	童話講座受講者（人）	21	25	17	20	20			
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費 ①	544	609	585	610	合計	585,198 円		
	財源	特定財源	21	25	17	20	報償費	220,000 円	
		一般財源	523	584	568	590	需用費	39,258 円	
		職員人件費 ②	1,959	3,126	3,296	3,120	委託料	325,940 円	
		総事業費（①+②）	2,503	3,735	3,881	3,730			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		講座受講料					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			図書館システム管理事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					担当係	中央図書館	
10	6	4							
PLAN概要	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり						
	目的	図書館システムにより、市内に点在する分館及び市民センター等の図書において、リアルタイムに貸出・返却・予約等の蔵書管理業務を行うと共に、インターネットによる蔵書検索や予約を可能とすることにより、図書館を利用しやすい環境とする。			主たる内容	○蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムの借上げと機器の保守管理 ○図書館システム：Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例						
		対象者	市民等利用者		事業期間	平成1年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO実績	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムの借上げ及び機器保守管理委託。 〔図書館システム〕 Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムの借上げ及び機器保守管理委託。 〔図書館システム〕 Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムの借上げ及び機器保守管理委託。 〔図書館システム〕 Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムの借上げ及び機器保守管理委託。 〔図書館システム〕 Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）	
成果		図書館システムの運用により、分館、市民センターを含め図書館が利用しやすい環境となっている。また、インターネット予約件数も飛躍的に伸びており、予約対象資料拡大により図書館の利用促進に繋げることができた。							
課題		平成30年度は図書館システム端末機器の更新年度となるため、現状の課題把握に努め、利用者にとってより高い利便性のあるシステムになるよう検討する必要がある。							
指標		指標名称（単位）		実績値			目標値		
成果指標	インターネット予約件数（件）		27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標			21,437	26,534	34,921	36,000	38,000		
C事業コスト	他市との比較検証								
	単位：千円	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
財源	事業費①	6,490	6,450	6,439	7,497	合計	6,438,816円		
	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,524,608円		
	一般財源	6,490	6,450	6,439	7,497	使用料及び賃借料	3,914,208円		
	職員人件費②	1,959	4,689	4,653	4,680				
	総事業費（①+②）	8,449	11,139	11,092	12,177				
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
	29年度までの累積事業費		0						
	31年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計			中央図書館管理事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	中央図書館		
10	6	4					担当係	中央図書館		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	中央図書館の利用者が快適で安全に利用できるように、施設の適切な維持管理を図る。			主たる内容	○中央図書館の施設・設備等の維持管理 ○需用費（光熱水費、修繕料など） ○委託料（清掃委託料、設備等保守管理委託料、図書館業務委託料など） ○使用料及び賃借料（土地借上料など）				
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
			根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例						
		対象者	市民等利用者			事業期間	平成2年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O ハ 実 施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		開館日数 285日		開館日数 285日		開館日数 288日		開館日数 289日		
成果		施設の設備等が適切に維持管理され、中央図書館が快適に多くの市民に利用されている。								
課題		設備等の経年劣化等による不具合は、重要度に応じて優先順位を考えながら修繕等の対応をしていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
成果指標	入館者数（人）			360,953	356,618	362,276	365,000	370,000		
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト V	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費 ①		72,662	71,654	74,528	79,493	合計	74,528,360 円		
	財源	特定財源	78	82	29	40	賃金	2,873,725 円		
		一般財源	72,584	71,572	74,499	79,453	需用費	14,604,171 円		
	職員人件費 ②		2,154	3,321	4,459	3,120	役務費	540,187 円		
	総事業費（①+②）		74,816	74,975	78,987	82,613	委託料	47,834,150 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費			0	行政財産目的外使用料						
31年度以降の事業費見込			0							

会計名 一般会計			城町図書館管理事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	中央図書館		
10	6	4					担当係	中央図書館		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	城町図書館の利用者が快適で安全に利用できるように、施設の適切な維持管理を図る。			主たる内容	○城町図書館の施設・設備等の維持管理 ○需用費（光熱水費、修繕料など） ○委託料（清掃委託料、設備等保守管理委託料）				
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
			根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例						
		対象者	市民等利用者			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		開館日数 277日		開館日数 279日		開館日数 282日		開館日数 281日		
成果		施設の設備等が適切に維持管理され、城町図書館が快適に多くの市民に利用されている。								
課題		設備等の経年劣化等による不具合は、重要度に応じて優先順位を考えながら修繕等の対応をする必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
成果指標	入館者数（人）			42,175	42,477	39,641	42,000	42,000		
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費 ①		10,589	9,495	9,824	11,940	合計	9,824,446 円		
	財源	特定財源	2	2	2	2	需用費	4,009,596 円		
		一般財源	10,587	9,493	9,822	11,938	役務費	160,438 円		
	職員人件費 ②		2,154	2,149	2,714	2,145	委託料	5,532,368 円		
	総事業費（①+②）		12,743	11,644	12,538	14,085	使用料及び賃借料	122,044 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料						
31年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			富士松図書館管理事業				担当部	教育部			
款	項	目					担当課	中央図書館			
10	6	4					担当係	中央図書館			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	文化・芸術								
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり								
	目的	富士松図書館の利用者が快適で安全に利用できるように、施設の適切な維持管理を図る。			主たる内容	○富士松図書館の施設・設備等の維持管理 ○需用費（光熱水費、修繕料など） ○委託料（清掃委託料、設備等保守管理委託料、図書館業務委託料など）					
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画								
			根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例							
		対象者	市民等利用者			事業期間	平成12年度～				
		実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画			
		開館日数 277日		開館日数 279日		開館日数 282日		開館日数 281日			
成果		施設の設備等が適切に維持管理され、富士松図書館が快適に多くの市民に利用されている。									
課題		設備等の経年劣化等による不具合は、重要度に応じて優先順位を考えながら修繕等の対応をする必要がある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度			
成果指標		入館者数（人）			83,425	81,333	78,174	79,000	80,000		
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費 ①		20,772	20,646	19,872	21,403	合計	19,871,561 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	3,238,730 円			
		一般財源	20,772	20,646	19,872	21,403	役務費	191,841 円			
	職員人件費 ②		783	2,149	2,714	2,145	委託料	16,422,328 円			
	総事業費（①+②）		21,555	22,795	22,586	23,548	使用料及び賃借料	18,662 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	29年度特定財源名称					
29年度までの累積事業費			0								
31年度以降の事業費見込			0								

会計名 一般会計			貸出閲覧管理事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	中央図書館		
10	6	4					担当係	中央図書館		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	図書の貸出、返却、閲覧事務等の適正な管理を図る。	主たる内容	○図書の貸出、返却、閲覧事務を行うため必要な臨時職員を雇用する。 ○新しく購入した図書等の登録に必要なデータを購入する。 ○小中学校及び幼稚園、保育園へ団体貸出する図書を運搬する。						
	位置づけ	関連計画		刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令		図書館法 刈谷市図書館条例						
		対象者	市民等利用者			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		貸出人数	250,956人	貸出人数	254,389人	貸出人数	266,918人	貸出人数	270,000人	
貸出冊数		1,147,996冊	貸出冊数	1,149,216冊	貸出冊数	1,187,534冊	貸出冊数	1,190,000冊		
成果		図書の貸出、返却及び閲覧等の業務が適切に管理され、快適な読書環境の充実が図られている。								
課題		今後も利用者からの声を聞き、より快適な利用環境を整える必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
成果指標		貸出人数（人）			250,956	254,389	266,918	270,000	270,000	
成果指標		貸出冊数（冊）			1,147,996	1,149,216	1,187,534	1,190,000	1,195,000	
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費 ①		38,391	39,198	42,301	48,002	合計	42,300,890 円		
	財源	特定財源	149	145	130	116	賃金	35,006,294 円		
		一般財源	38,242	39,053	42,171	47,886	需用費	4,907,285 円		
	職員人件費 ②		11,947	18,952	17,254	16,184	役務費	2,335,233 円		
	総事業費（①+②）		50,338	58,150	59,555	64,186	使用料及び賃借料	52,078 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		コピー代実費徴収金						
31年度以降の事業費見込		0								



会計名			図書等購入事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	中央図書館		
款	項	目					担当係	中央図書館		
10	6	4								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	図書館の所蔵資料を充実させ、利用者の読書意欲に応え、市民の生涯学習と文化の発展に寄与する。				主たる内容	○図書館利用者に閲覧、貸出をする資料（一般書、児童書、視聴覚資料、外国図書）を購入する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
			根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例						
		対象者	市民等利用者			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		購入資料数 23,230冊 内訳 一般図書 14,188冊 児童図書 8,345冊 視聴覚資料 560点 外国図書 137冊		購入資料数 21,539冊 内訳 一般図書 13,539冊 児童図書 7,359冊 視聴覚資料 514点 外国図書 127冊		購入資料数 23,351冊 内訳 一般図書 14,458冊 児童図書 8,261冊 視聴覚資料 447点 外国図書 185冊		購入資料数 24,000冊 内訳 一般図書 15,000冊 児童図書 8,300冊 視聴覚資料 450点 外国図書 250冊		
成果		様々な情報収集のための図書館資料を充実させ、生涯学習活動を支援した。また市民に開かれた身近な「知の源泉」として公共図書館にふさわしい資料の収集ができた。								
課題		毎年度各施設の蔵書や利用状況、規模に応じた資料を収集し、保存、除籍を行っているが、適正な蔵書管理を行うためには、収蔵能力に対応する除籍方法の見直しと蔵書管理方針を定める必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
活動指標		購入冊数（冊）			23,230	21,539	23,351	24,000	24,000	
成果指標		貸出冊数（冊）			1,147,996	1,149,216	1,187,534	1,195,000	1,195,000	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		40,015	44,390	44,708	48,847	合計	44,708,177 円		
	財源	特定財源	50	50	50	0	需用費	4,663,408 円		
		一般財源	39,965	44,340	44,658	48,847	備品購入費	40,044,769 円		
	職員人件費 ②		3,917	5,471	7,367	7,020				
	総事業費（①+②）		43,932	49,861	52,075	55,867				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		図書館事業費寄附金						
31年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			巡回サービス事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	中央図書館		
10	6	4					担当係	中央図書館		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	利用者が本を利用する機会を増やすとともに、本の受取や返却の手間を減らし、利便性の向上を図る。				主たる内容	○中央・城町及び富士松図書館の各資料を予約し、取り寄せるとともに、市民センター等4ヶ所を加えた7ヶ所での返却を可能とする。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
			根拠法令	刈谷市図書館条例						
		対象者	市民等利用者			事業期間	平成12年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		巡回実施回数144回(週3回)		巡回実施回数144回(週3回)		巡回予定回数145回(週3回)		巡回予定回数143回(週3回)		
成果		各図書館、市民センター等の間で資料の受渡しが早くなり、利用者の利便性の向上が図られた。								
課題		今後更なる利便性の向上を図るため、回数、実施方法を検討する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
活動指標	実施回数（回）			144	144	145	143	145		
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費 ①		1,522	1,358	1,352	1,341	合計		1,352,415 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		1,352,415 円	
		一般財源	1,522	1,358	1,352	1,341				
	職員人件費 ②		588	1,758	2,132	1,365				
	総事業費（①+②）		2,110	3,116	3,484	2,706				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費			0							
31年度以降の事業費見込			0							

会計名		中央図書館施設改修事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	中央図書館		
款	項					目	担当係	中央図書館	
10	6					4			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり						
	目的	中央図書館の施設を改修し、来館者の安全確保と快適な施設空間の提供を図る。		主たる内容	○冷温水ポンプ等取替工事 ○電話設備取替工事 ○防犯カメラ設備修繕 ○温度調節器取替修繕				
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	刈谷市図書館条例						
		対象者	市民等利用者		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		中央図書館駐車場整備工（舗装工事） 植栽の補植工事		エレベーター改修工事 照明器具取替え工事（LED化） トイレ洋式化工事 （平成28年度より事業名が「中央図書館施設改修事業」に変更）		冷温水ポンプ等取替工事 電話設備取替工事 防犯カメラ設備修繕 温度調節器取替修繕		ブラウジングコーナー照明器具取替工事 全熱交換器修繕	
成果		安全快適な施設運営を図るため計画的に修繕等を行った。							
課題		設備等の経年劣化等は、重要度に応じて優先順位を考えながら改修等の対応をしていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,750	42,217	6,987	5,000	合計	6,986,520 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,780,920 円	
		一般財源	1,750	42,217	6,987	5,000	工事請負費	5,205,600 円	
	職員人件費 ②		1,175	1,172	2,326	1,365			
	総事業費（①+②）		2,925	43,389	9,313	6,365			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			富士松図書館施設補修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	中央図書館		
10	6	4					担当係	中央図書館		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	施設補修を実施し、利用者の安全と快適な読書環境の提供に万全を期する。				主たる内容	○浄化槽沈殿槽配管修繕			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
			根拠法令	刈谷市図書館条例						
			対象者	市民等利用者		事業期間	～			
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		イス張替修繕		玄関風除室内外自動ドア修繕		浄化槽沈殿槽配管修繕		浄化槽ブローワー修繕		
成果		安全快適な施設運営を図るため計画的に修繕等を行った。								
課題		設備等の経年劣化等による不具合は、重要度に応じて優先順位を考えながら修繕等の対応をする必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		646	589	179	300	合計		179,280 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		179,280 円	
		一般財源	646	589	179	300				
	職員人件費 ②		783	782	1,551	1,365				
	総事業費（①+②）		1,429	1,371	1,730	1,665				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0								
31年度以降の事業費見込		0								